

「学生平和意識調査」 (九州)

創価学会

九州学生平和委員会

調査方法

対象：九州に居住する 10 代～30 代の男女

調査方法：①対面聞き取り調査 ②インターネット調査

調査期間：平成 29 年 5 月 13 日（土）～7 月 2 日（日）

回答数

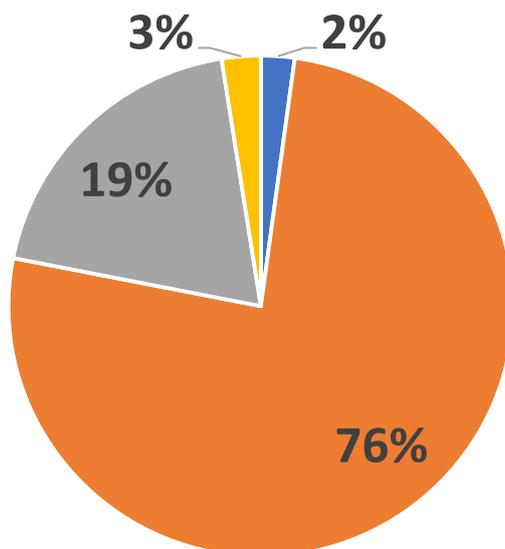
全回答数：1239 **有効回答数：**1163

※①10 代から 30 代以外、もしくは不明

②居住地が九州以外、もしくは不明

この 2 点に当てはまるものは無効とする

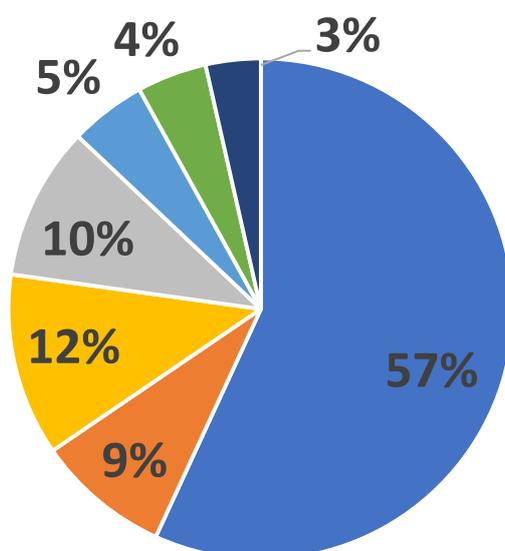
職業



■ 高校生以下 ■ 大学・短大・大学院生 ■ 社会人 ■ その他

	高校生以下	大学・短大・大学院生	社会人	その他
回答数	25	883	226	29

居住地

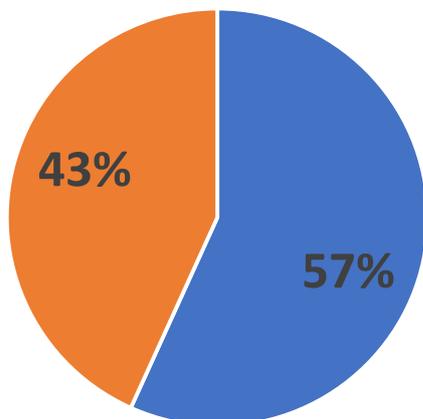


■ 福岡 ■ 佐賀 ■ 長崎 ■ 熊本 ■ 大分 ■ 宮崎 ■ 鹿児島

	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
回答数	661	100	137	115	57	52	41

1. 広島、長崎に原爆が投下されたのはいつかご存知ですか

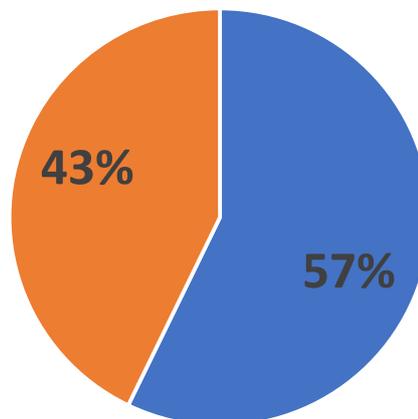
〈広島〉



■ ○ × or 無回答

	○	× or 無回答
回答数	660	503

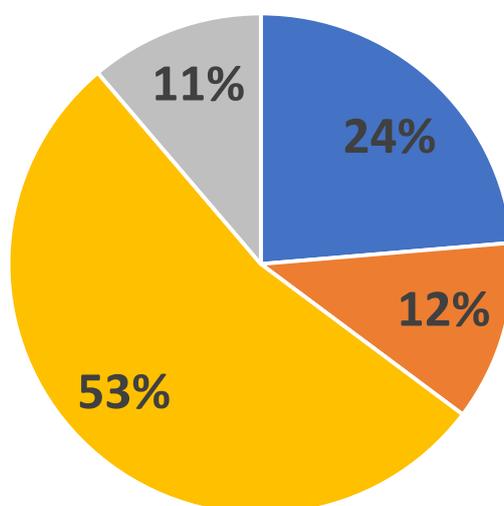
〈長崎〉



■ ○ × or 無回答

	○	× or 無回答
回答数	665	498

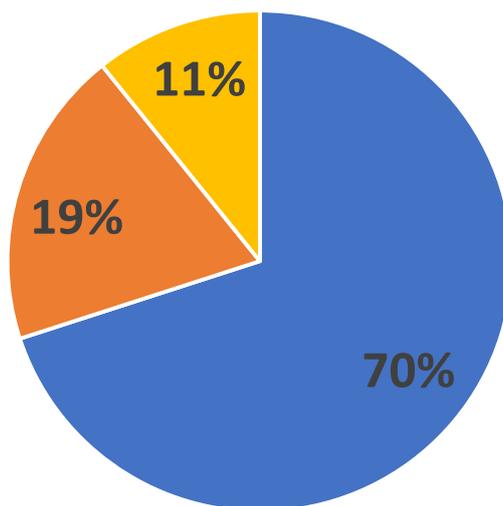
2. あなたは広島や長崎の原爆資料館を訪れたことがありますか



■ 両方ある ■ 広島だけある ■ 長崎だけある ■ 両方ともない

	両方ある	広島だけある	長崎だけある	両方ともない
回答数	275	135	623	130

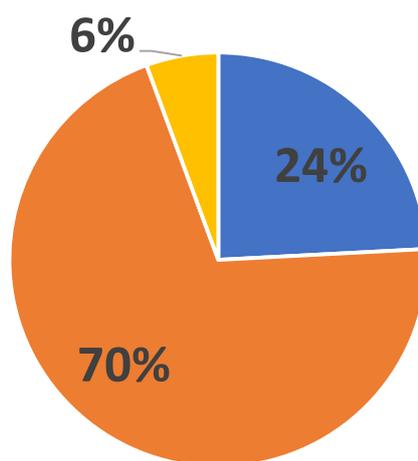
3. あなたは被爆体験を聞いたことがありますか



■ ある ■ あるが記憶にあまりない ■ ない

	ある	あるが記憶にあまりない	ない
回答数	814	224	125

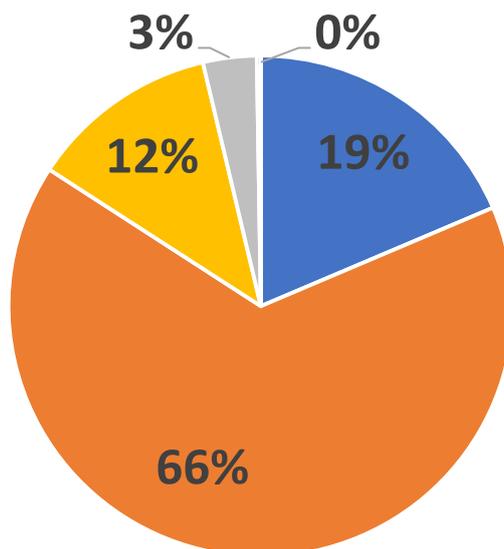
4. あなたは核兵器の存在についてどのように考えますか



- 自国や同盟国の存亡にかかわる状況下で、自衛のための最終手段として認める
- いかなる場合も認めない
- その他

	自国や同盟国の存亡にかかわる状況下で、自衛のための最終手段として認める	いかなる場合も認めない	その他
回答数	281	817	65

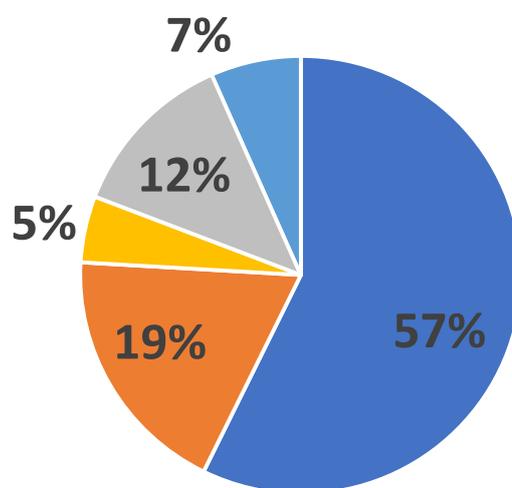
5. 今後、戦争・紛争で核兵器の使用がありうと思いますか



■ 必ずある ■ ありうと思う ■ ないと思う ■ 絶対がない ■ 無回答

	必ずある	ありうと思う	ないと思う	絶対がない	無回答
回答数	216	763	141	40	3

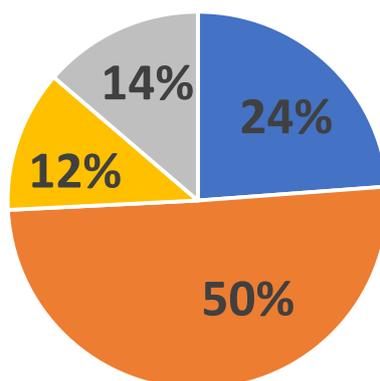
6. 現在、核兵器禁止条約の制定が議論されています。あなたはこれを支持しますか



■ 全面的に支持する ■ 支持するが時期尚早 ■ 支持しない
■ わからない ■ 議論を知らない

	全面的に支持する	支持するが時期尚早	支持しない	わからない	議論を知らない
回答数	666	217	57	146	77

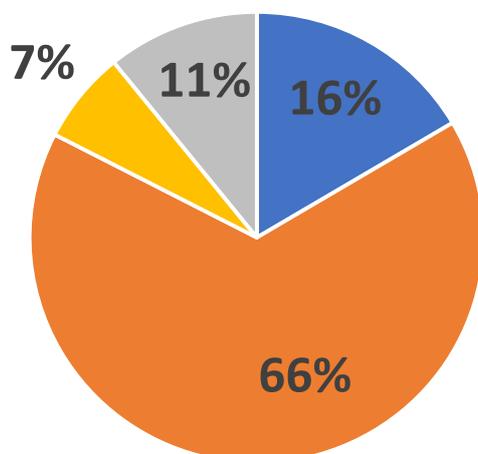
7. 核兵器の廃絶は可能だと思いますか



- 核廃絶は可能
- 核廃絶は不可能だが核軍縮なら可能
- 核軍縮すら不可能
- わからない

	核廃絶は可能	核廃絶は不可能だが核軍縮なら可能	核軍縮すら不可能	わからない
回答数	277	586	141	159

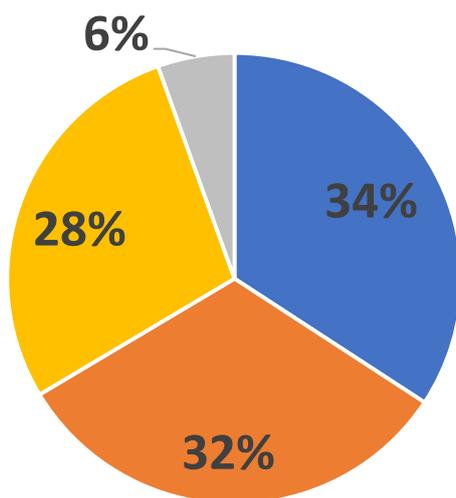
8. あなたは、平和のために何か行動をしていますか



- している
- したいと思うができていない
- したいと思わない
- しても意味がない

	している	したいと思うができていない	したいと思わない	しても意味がない
回答数	192	768	77	126

9. 前問で「行動したいと思うができていない」と回答された方へ。何があれば行動してみたいと思いますか



- 平和に関する情報やツール
- 同世代の人の取り組み
- 一緒に行動してくれる人
- その他

	平和に関する情報やツール	同世代の人の取り組み	一緒に行動してくれる人	その他
回答数	263	247	216	42